



## レーシングシアター 「レジェンドオブ鈴鹿」リニューアルのご案内

昨年、鈴鹿サーキット開場50周年を記念してオープンしたレーシングシアター内の「レジェンドオブ鈴鹿」をこのたびリニューアルいたします。伝説のレースやそのエピソードを映像とともに紹介するコーナー「レジェンドオブ鈴鹿」を新たなテーマでお楽しみください。

### 新テーマ

# 「語り継ぎたい走りがある。」

今回のテーマは、鈴鹿サーキットでのF1日本グランプリ25回開催を記念し、今年のF1日本グランプリのテーマと同じく「語り継ぎたい走りがある。」です。これまで鈴鹿サーキットを舞台に激闘を繰り広げたF1ドライバー達の走りは、多くのファンに感動と興奮を与えてきました。その中でも、ファンに愛され、鈴鹿の歓声に包まれた3人のドライバーに焦点を当て、愛された所以を3台のF1マシンとともに紹介していきます。



アイルトン・セナ



中嶋 悟



佐藤 琢磨



これまでの「レジェンドオブ鈴鹿」の様子。今後は3台のF1マシンが並びます。

## 記録、そして多くのファンの心に 記憶を刻んだ鈴鹿との深いつながりを持つ 3名のドライバーをフィーチャー。

### アイルトン・セナ (1984～1994年参戦)

マクラーレン・ホンダで活躍する姿は日本中のファンを魅了し、日本のF1ブームを牽引した。  
生涯で3度輝いたシリーズチャンピオンはすべて鈴鹿で決め、その3レースともにドラマチックなレースだった。



■ 展示マシン:マクラーレン・ホンダMP4/4

### 中嶋 悟 (1987～1991年参戦)

1987年に日本人初のフルタイムF1ドライバーとしてデビュー。  
鈴鹿初のF1日本グランプリでは押しも押されぬ主役として登場。  
その熱い走りは日本のモータースポーツシーンに革新をもたらし、瞬間にF1の魅力が日本中に広まることとなった。



■ 展示マシン:ティレル020

### 佐藤 琢磨 (2002～2008年参戦)

鈴鹿サーキットレーシングスクール(SRS)で育ち、海外で経験を積んでF1ドライバーとして鈴鹿に帰ってきた。  
チャレンジングなレーススタイルに多くのファンが共感。  
2006年にはオールジャパンのチーム「スーパーアグリ」から世界に挑んだ。



■ 展示マシン:スーパーアグリSA07

### レジェンドオブ鈴鹿「語り継ぎたい走りがある。」 開催概要

- 開催期間 2013年6月21日(金)～2014年1月13日(月・祝)
- 場 所 鈴鹿サーキット レーシングシアター内「レジェンドオブ鈴鹿」
- 料 金 800円／1人(ゆうえんちモトピアパスポート利用可)